

岐阜国道事務所の道路改築事業



未来への道を切り拓く、MAGロード

目的

- ①環状道路機能の発揮による名古屋圏の交通円滑化 ②地域経済の支援 ③地域連携の強化

整備効果

- ◆交通の円滑化
 - ①東海環状自動車道の内側に点在する渋滞箇所が解消・緩和します。
 - ②環状道路の形成により、渋滞時や災害による通行規制時にルート選択枝が拡大します。
- ◆地域の開発ポテンシャルの向上
 - ①ICが新たに設置されることにより、企業立地等の開発ポテンシャルが向上します。
- ◆緊急医療ネットワークの強化
 - ①西部区間の整備により、新たに約43万人が岐阜大学医学部附属病院に30分以内に行けるようになり、医療サービスが大幅に向上します。

今年度の事業内容

- ◆美濃関JCT二期線工事を推進します。
- ◆関広見IC～高富IC(仮)の用地買収・用地調査を継続、改良工事に着手します。
- ◆大野・神戸IC(仮)～大垣西IC(仮)の用地買収を継続、橋梁下部工事に着手します。
- ◆大垣西IC(仮)～養老JCT(仮)の埋蔵文化財調査を継続し、橋梁上部・橋梁下部工事を推進します。
- ◆養老JCT(仮)～養老IC(仮)の用地調査・買収に着手します。
- ◆養老IC(仮)～県境間は、引き続き調査・設計を推進します。

ルートの選択枝の拡大

- 好きなルートを選択！

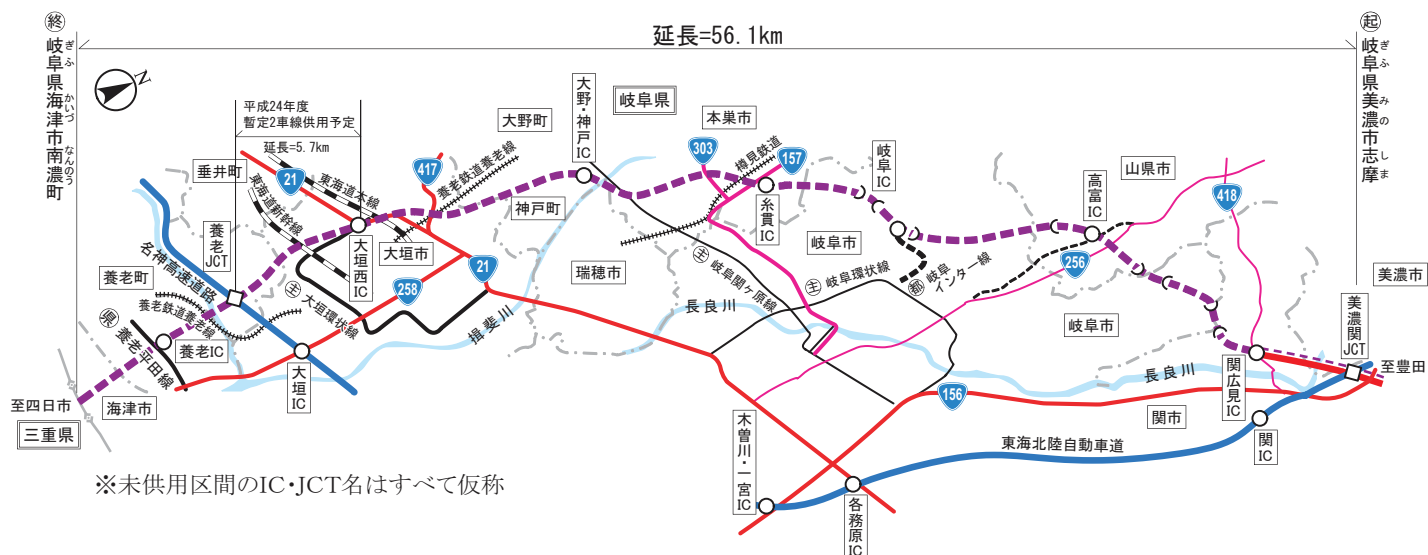


緊急医療・産業連携ネットワークの強化

- 新たに救急センターへ30分以内で行ける地域が広がり、また、周辺や愛知県・三重県内と広域的な産業連携が可能となります。



★2 算出方法は別記 資料：岐阜国道事務所資料
※資料：カラー「緊急事態における経過時間と死亡数の関係(1981)」



10. 道路改築事業

21

ぎふなんぶおうだん 岐阜南部横断ハイウェイ 岐大バイパス

岐阜地域と西濃地域を結ぶ地域連携軸

目的

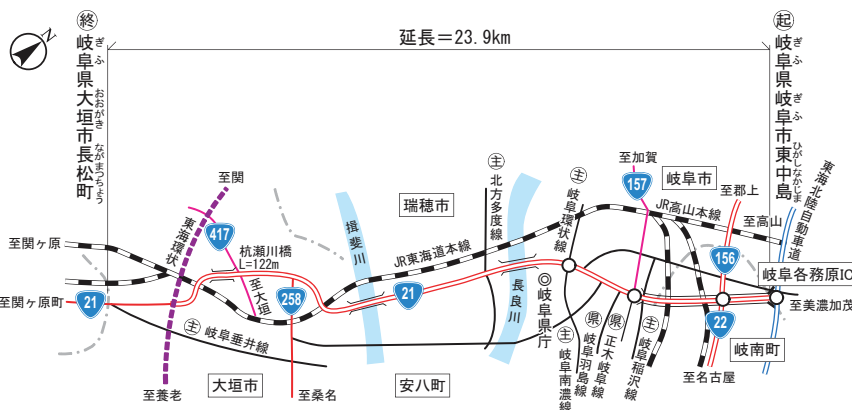
- ①地域間の交流・連携を支援
- ②幹線道路ネットワークの構築
- ③慢性的な渋滞の緩和

今年度の事業内容

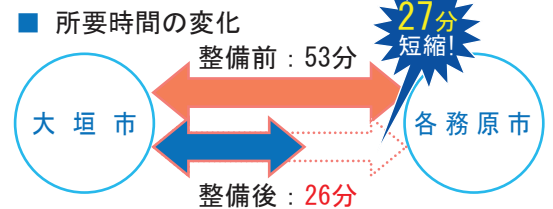
- ◆調査設計を推進します。

整備効果

- ◆地域間の交流・連携を支援
- ①大垣市～各務原市IC間の所要時間が約5割(27分)短縮することが見込まれます。
- ②高規格幹線道路(東海環状自動車道・東海北陸自動車道)へのアクセスを改善します。



大垣市～各務原市間の所要時間短縮



出典: H17道路交通センサス

21

せきが はら 関ヶ原バイパス

関西圏と中京圏を結ぶ交通要衝路線

目的

- ①幹線機能の強化
- ②交通渋滞の緩和
- ③沿道環境の改善

今年度の事業内容

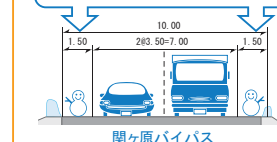
- ◆岐阜県不破郡関ヶ原町玉～同県同郡同町今須の都市計画決定に向け調査設計を推進します。

整備効果

- ◆冬期の交通機能の改善
- ①関ヶ原バイパスの整備により、降雪時や路面凍結時等の安全性を確保します。
- ◆沿道環境の改善
- ①現道の国道21号の大型車交通量が約50%減少し、夜間要請限度をクリアすることが見込まれます。

除雪用スペースを確保

十分な除雪用スペースを確保できる関ヶ原バイパスでは、スムーズな通行が期待されます。



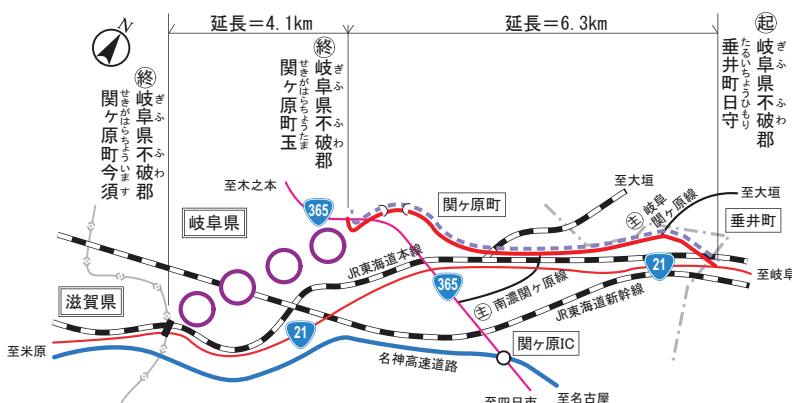
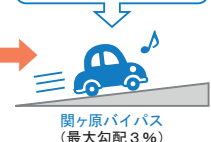
冬季の交通機能確保

冬季の安全性確保

降雪などによる路面環境の悪化で、スリップや立ち往生する車が発生し、渋滞してしまう。



現道に比べて緩やかなバイパスは、安全な通行が期待できます。



41

みのかも 美濃加茂バイパス

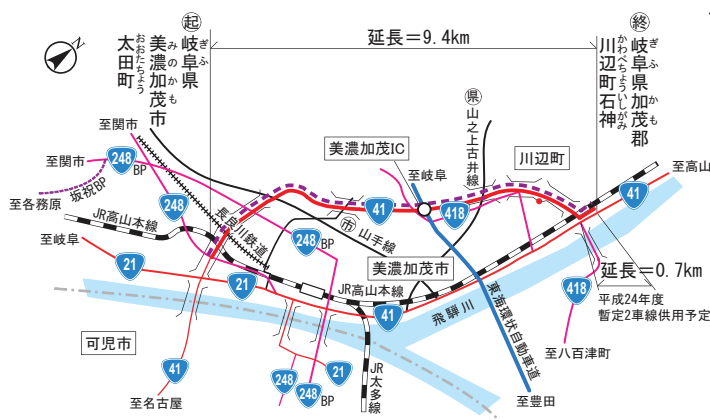
東海環状自動車道と連結する広域交流路線

目的

- ①慢性的な渋滞の緩和
- ②地域づくりの支援(産業、観光等)
- ③沿道環境の改善

今年度の事業内容

- ◆国道41号接続部の改良工事を推進します。



整備効果

- ◆交通の円滑化
 - ①美濃加茂バイパスの完成により、渋滞損失時間が約5割減少することが見込まれます。
- ◆産業連携の促進
 - ①東海環状自動車道と一体となって、周辺地域へのアクセス性が向上し、地元産業を支援します。

産業連携の促進

- 東部区間開通で美濃・関周辺から各地へのアクセスが向上！



156

ぎふがし 岐阜東バイパス

岐阜地域の骨格をなす放射道路

目的

- ①幹線道路ネットワークの構築
- ②慢性的な渋滞の緩和
- ③地域開発の支援

今年度の事業内容

- ◆日野・岩田地区の改良工事・横断歩道橋工事を推進します。(区間①)



整備効果

- ◆交通の円滑化
 - ①岐阜東バイパスの完成により、交通混雑が大幅に改善することが見込まれます。

交通混雑緩和



10. 道路改築事業

156

やまと
大和改良

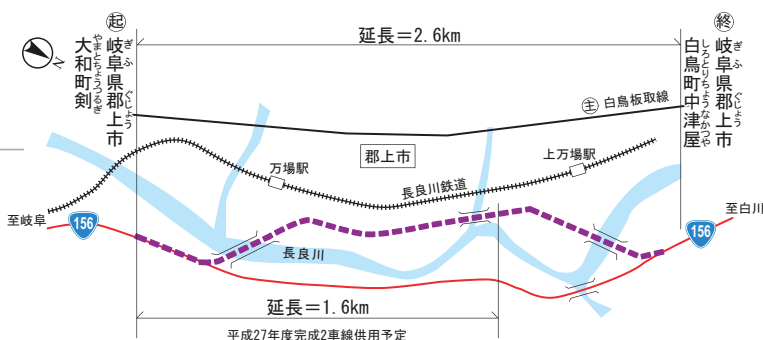
災害発生箇所を迂回する機能強化路線

目的

- ①災害に強い道路機能の確保
- ②交通安全性の向上

今年度の事業内容

- ◆剣・万場地区の橋梁下部工事を推進します。



整備効果

◆リスクの回避

- ①落石、崩壊の危険のある現道を迂回することにより、安全・安心を確保します。

リスクの回避



■ 山側のリスク回避

緩やかなカーブで走行安全性が向上し、落石の心配が無い道路となります。また日当たりも良くなり路面凍結の心配も無くなります。

■ 川側のリスク回避

平地部を通過することにより、路面の崩落等の心配も無くなります。



258

だいそう
大桑道路

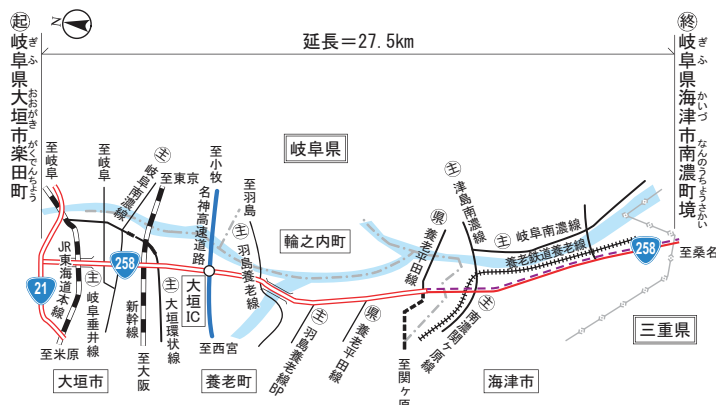
西濃地域と北勢地域を連携する南北軸

目的

- ①交通混雑の緩和
- ②地域間交流・連携の強化
- ③地域産業の支援

今年度の事業内容

- ◆県道養老平田線以南の4車線化の調査設計を推進します。



整備効果

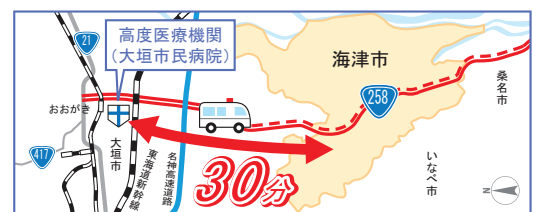
◆交通の円滑化

- ①全線4車線化により、交通混雑の解消が見込まれます。

◆緊急医療ネットワークの強化

- ①高度医療機関(大垣市民病院)への30分到達圏域人口が約1割増加します。

緊急医療ネットワークの強化



資料：岐阜国道事務所資料

■ 海津市到達圏人口の増加

(人口) 0 5,000 10,000 15,000 20,000



平成23年度 岐阜国道事務所 事業費

単位:百万円

工 種	路線名	市 町 村 名	事 業 名	事業費	備 考
改 築	21	岐阜市～大垣市	岐大バイパス	40	
改 築	21	垂井町～関ヶ原町	関ヶ原バイパス	10	
改 築	41	美濃加茂市～川辺町	美濃加茂バイパス	470	
改 築	156	郡上市	大和改良	150	
改 築	156	岐南町～関市	岐阜東バイパス	1,500	
改 築	258	大垣市～海津市	大桑道路	10	
改 築	475	土岐市～関市	東海環状自動車道（土岐～関）	240	
改 築	475	関市～養老町	東海環状自動車道（関～養老）	21,361	
改 築	475	養老町～海津市	東海環状自動車道（養老～北勢）	75	
交通安全	21	各務原市、垂井町	岐阜21号交差点改良等	270	各務原1交差点改良（各務原市）12 御所野交差点改良（垂井町）258
交通安全	41	美濃加茂市	岐阜41号交差点改良等	60	太田町歩道整備（美濃加茂市）60
交通安全	156	岐阜市、美濃市、郡上市	岐阜156号交差点改良等	867	岩田駅前交差点改良（岐阜市）60 曾代歩道整備（美濃市）327 徳永歩道整備（郡上市）69 中津屋歩道整備（郡上市）411
交通安全	258		岐阜258号交差点改良等	18	駒野交差点改良18

※ 市町村名は平成23年4月1日現在で作成。

※ 事業費については業務取扱費を含んでいない。

※ 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、全体として原則5%程度の予算執行が留保されることとなる。

舗
装
修
繕

交
通
安
全
対
策

道
の
駅
事
業

建
設
機
械
・
電
気
通
信

道
路
改
築
事
業